

腕を磨く日 サーキット



次のステップ例として 本格コースにトライする。

T1サーキットは日本で初めての会員制システムを採用したことでも、一般にはあまり馴染みがないようである。しかし、最近では会員が主催する走行会も増え、走るチャンスがどんどん増えてきたようだ。今回も大阪のチューニングショップの老舗としてよく知られている「トライアル」のイベントに参加して、久しぶりにT1を訪れた。

岡山の山間部に位置するこのサーキットは、地形をうまく利用した巧みなコースレイアウトが施されている。今までN1耐久やテストなどで何度も走ったことがあるが、レーサーで見る以上に奥が深い。特に今回のようないエツト路面では、少しのミスでもタイムに大きく影響してしまう。

その最も大きな理由のひとつは、コーナーのはどんごに下り、もしくは上り勾配がついていて、入口から出口まで一定のラインで走ることがなかなかできないからだ。進入時に下り坂であった場合には、まずブレーキングで前荷重になりやすく、リアのロックを防ぐ慎重なブレーキングが求められる。

設備の充実ぶりは日本でもトップクラス。 コースレイアウトも腕を磨くには最適だ。

T1サーキット・英田

所在地：岡山県英田郡英田町庵宮1210

TEL 08687-4-3311

コース全長：3,702m

コース幅員：12~15m

路面：特殊アスファルト舗装

ピット：常設54箇(4.7m×10.0m)

バッドック：第1バッドック 22,800m

第2バッドック 3,660m

規格：FISA安全委員会

1988年レギュレーション

日本でも唯一の会員制サーキットだけに、施設の充実ぶりはまさに超トップレベル。コースレイアウトもまさに本格派で、今後の行方が注目されるオートポリス同様、最新鋭の国際レーシングコースならではの内容を誇っている。いわゆる地方サーキットとは対局にある存在だが、走行会に参加すればこんな魅力的なサーキットも走れるという一例として、あえて今回T1サーキットを取り上げることにした。コースは前半が国際コースならではの高速コース、そして後半のインフィールドが中低速コースと、腕を磨く上でも理想的なレイアウトを持つ。



クラブハウスの受付。施設は超豪華、受付の女のコもとびっきり(?)。



クラブハウスの1Fに飾られているクラシックカー。豪華さは日本一。



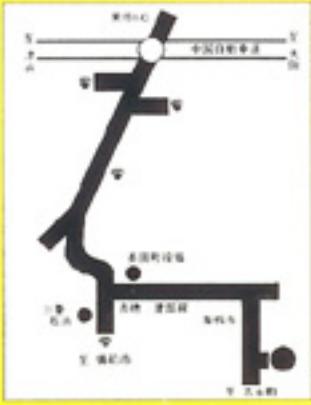
メインスタンドからストレートとコントロールタワーを見たところ。



国際レーシングコースだけに、コーナーのバリエーションも申し分ない。



ピットガレージは2F建てになっており、2Fには各種ルームが完備。



T1サーキットは岡山県の山間部に位置している。中国自動車道を美作ICで下りて約40分、大阪からだとたいへん2時間30分というところだ。

走りを磨くために一生懸命トライする。 それで新記録が出たらバンバンザ~イ!

今回の記録達成者は5名。申告は倍以上あったのだけれど、写真が入っていなかったので公認不可。写真を同封することも、絶対に忘れないでください。筑波やFISCOを扱うかどうかは、目下検討中。お待ちください。

森原信昭(長野県佐久市) 34秒18/AW11 鎌田俊博(神奈川県相模原市) 45秒02/GT-R 日光サーキット



SKZクルーの私がチャレンジしました。ホームコースとはいえ走り込む時間があまりないので苦労しましたが、まだまだ更新できそうです。タイヤは185/60R14のトランビオNA-Gモデル。皆さんのチャレンジをお待ちしています。



FCARの走行会で潮在さんと走った時の記録が公認されるのを楽しみにしていたのですが、申告が必要とのこと。遅ればせながら申請します。タイヤは185/60R14のトランビオNA-Gモデル。愛車はその後、不慮の事故(?)により入院中です。

山田浩章(東京都小金井市) 57秒40/GT-R 彩雲エクスプローラーサーキット



やまなしではよく練習していますがここは初めて。それでこんなタイムを出せて嬉しいかったです。ストップウォッチをいたたいて、またいろんな所でベストタイムを出すよう頑張って練習したいです。よろしくどうぞ。



エビスはドライ時では早い周回時に良いタイムが出るようです。たぶん数回ラップすると、タイヤが熱ダレを起こすものと思われます。それと、エビスはアップダウンが激しいので、ブレーキ強化は必要だと思います。

高橋英司(岐阜県可児市) 37秒66/Silvia K's 桃浪モーターランド



ドリフトには自信がありますが、タイムアタックの時は当然ながらグリップ走行です。足はオリジナルの車高調整で、アタック時のタイヤはRE71。川島さんのGT-Rには及ばませんが、シルビアでこれがなかなかのタイムだと思います。



初めてのサーキットでタイムにもバラツキがありました。早いもの勝ちということでお時計はしさに出来させていただきました。愛車のビートはまだドノーマルです。ちなみに、ベストラップはRX-7で31秒台というものがそうです。